

## WEリーグ新型コロナウイルス感染対策ガイドライン

### 改定内容一覧

【改定 1】

#### IX. イベント開催制限の段階的緩和の目安 【追加：28-⑧ビジター席】

28. WEリーグにおける入場者数の制限の考え方と前提となる感染防止策

##### (1) 入場者数の制限、ビジター席の考え方

- ① 緊急事態宣言対象区域とまん延防止等重点措置区域では、WEリーグスタジアム基準に定める入場可能数※（以下、入場可能数）の上限 5,000 人もしくは 50%の少ないほうを適用する。ただし自治体により、より強い制限を要請されている場合は、自治体の要請に従うものとする。
- ② 緊急事態宣言対象区域とまん延防止等重点措置区域解除後、1 カ月間は上限 1 万人もしくは 50%の少ないほうを適用する。
- ③ ①②を除く地域において、入場可能数は 50%を上限として開催する
- ④ ホームまたはビジタークラブの両方、もしくはいずれかの所在地（ホームクラブの場合は開催地）が緊急事態宣言区域の場合は、ビジター席は設置しない
- ⑤ まん延防止等重点措置区域にあるクラブ、または券売期間に政府方針やガイドラインが更新され、急な変更が不可能な場合は、ビジター席は任意とする
- ⑥ ホームまたはビジタークラブの両方、もしくはいずれかの所在地（ホームクラブの場合は開催地）がまん延防止等重点措置区域にある場合、ビジター席の設置は、事前に自治体の見解を十分に確認したうえで決定すること
- ⑦ 座席は飛沫・接触リスクに配慮し、1 席以上の間隔をあける。なお、5 名以内の同一グループにおいては、隣同士の着席が認められるが、その場合は前後の列を同席ずつあける
- ⑧ WEリーグは、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が全国的に解除された際に、全クラブが必ずビジター席を設けるべき期間を指定する。リーグが指定する時期以降は、発売チケット数の 3%を下限として必ず設けなければならないこととする。WEリーグは、ビジター席の設置を必須とする指定日時を、指定日時の 14 日以上前を目安にクラブに告知する（2021 年内は冬季の感染状況を見越し本期間の指定を行わない）。
- ⑨ 自治体独自で緊急事態宣言や経過措置が講じられている場合、具体的なイベント制限の方針がある場合は原則として自治体の方針に従う。特段の方針が示されていない場合は、自治体と協議のうえで決定する。該当する場合は、相手チームならびに WEリーグへ報告すること
  - ※ 入場可能数：WEリーグスタジアム基準に定めるホームゲーム開催時に入場可能な人数
  - ※ 芝生席や立ち見席は、安全性等について WEリーグが検査し、特段の支障がないと認められる場合には観客席とみなすことができる。観客席とみなされた場合は入場可能数に加えることができる。

【改定 2】

#### XXXIV. 来賓対応 【更新：3. ケータリング】

来賓対応

超厳戒態勢時

厳戒態勢時

(強い制限)	(緩和された制限)
<p>1. 来場者全員に求められること</p> <p>(1) 無理な来場は、勇気をもって、見合わせる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体調がよくない場合（例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合）</li> <li>・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合</li> <li>・ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合</li> </ul> <p>(2) 握手、抱擁などは行わない</p> <p>(3) 社会的距離（できるだけ 2m、最低 1m）を確保する</p> <p>(4) マスクを正しく着用する</p> <p>(5) 手洗い、手指消毒をこまめに行う</p> <p>2. ホームクラブは予め、来場者の一覧表を作成し、当日の管理に役立てる</p> <p>(1) 来場時刻を記録する</p> <p>(2) 感染者が発生する場合に備えて、来場者全員の連絡先を把握しておく</p> <p>3. ケータリング</p> <p>(1) <u>食事の提供は行わない</u></p> <p>(2) <u>ドリンク提供（アルコールは除く）はサーブするスタッフが配置する、もしくは、ペットボトルで提供する</u></p> <p>4. 貸し出し物</p> <p>(1) ブランケット等の貸し出しは行わない</p>	<p>1. 来場者全員に求められること</p> <p>(1) 無理な来場は、勇気をもって、見合わせる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 体調がよくない場合（例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合）</li> <li>・ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合</li> <li>・ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合</li> </ul> <p>(2) 握手、抱擁などは行わない</p> <p>(3) 社会的距離（できるだけ 2m、最低 1m）を確保する</p> <p>(4) マスクを正しく着用する</p> <p>(5) 手洗い、手指消毒をこまめに行う</p> <p>2. ホームクラブは予め、来場者の一覧表を作成し、当日の管理に役立てる</p> <p>(1) 来場時刻を記録する</p> <p>(2) 感染者が発生する場合に備えて、来場者全員の連絡先を把握しておく</p> <p>3. ケータリング <b>【更新】</b></p> <p>(1) <u>ビュッフェによる飲食の提供については、カバー等による飛沫防止、トンぐ等の頻繁な交換、あらかじめ小分けする等の工夫や、お客様への消毒手洗いのお願い等、十分な感染防止策を施し実施する。対策が施せない場合は、ランチボックス形式で提供する。</u></p> <p>(2) <u>ドリンク提供はサーブするスタッフが配置することが望ましい。対策が施せない場合は、ペットボトル等の個包装の状態を提供する。酒類の提供可否は 150.「イベント制限の考え方と手続き」に準拠する。</u></p> <p>4. 貸し出し物</p> <p>(1) <u>ブランケット等の防寒具の貸し出しに関し、以下の点に留意する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>貸し出しする、しないは、クラブが判断す</u></li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>る</li> <li>• <u>貸し出し前に洗濯する。ウイルスが綿布上で 14 日間、ビニル上で 28 日間残存することを意識する</u></li> <li>• <u>同じ防寒衣が複数の方に渡らないよう、十分に留意する</u></li> </ul>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【改定 3】

**XXXVI. ファン・サポーター** 【更新：2. 応援スタイルについて】

ファン・サポーター	
超厳戒態勢時 (強い制限)	厳戒態勢時 (緩和された制限)
<p>1. ファン・サポーターへの事前のご案内</p> <p>(1) 無理な来場は、勇気をもって、見合わせてください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 体調がよくない場合（例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合）</li> <li>• 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合</li> <li>• 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合</li> </ul> <p>(2) 入場ゲートで体温を測定し、37.5 度以上の場合、または 37.5 度未満でも症状がある場合や平熱よりも高いことが明らかな場合は入場できませんので、あらかじめご了承ください</p> <p>(3) スタジアムではマスクを正しく着用してください。熱中症対策でマスクを外す場合は、屋外で人と十分な距離（少なくとも 2 m 以上）の確保、咳エチケットに十分配慮ください</p> <p>(4) スタジアムでのマスクの配布はございませんので、各自ご準備ください</p> <p>(5) スタジアムでは、社会的距離（できるだけ 2m、最低 1m）を確保するようにしてください（入退場時、トイレの列など）</p> <p>(6) 手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください</p>	<p>1. ファン・サポーターへの事前のご案内</p> <p>(1) 無理な来場は、勇気をもって、見合わせてください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 体調がよくない場合（例：発熱、咳、喉の痛み、だるさ、味覚嗅覚の異常などの症状がある場合）</li> <li>• 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合</li> <li>• 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合</li> </ul> <p>(2) 入場ゲートで体温を測定し、37.5 度以上の場合、または 37.5 度未満でも症状がある場合や平熱よりも高いことが明らかな場合は入場できませんので、あらかじめご了承ください</p> <p>(3) スタジアムではマスクを正しく着用してください。熱中症対策でマスクを外す場合は、屋外で人と十分な距離（少なくとも 2 m 以上）の確保、咳エチケットに十分配慮ください</p> <p>(4) スタジアムでのマスクの配布はございませんので、各自ご準備ください</p> <p>(5) スタジアムでは、社会的距離（できるだけ 2m、最低 1m）を確保するようにしてください（入退場時、トイレの列など）</p> <p>(6) 手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください</p>

- (7) 観戦時は、座席（立見席・芝生席等含む）から移動することを禁止とします（間隔を空けずに隣に座る、スタンド前方へ移動して選手に声をかける等）
- (8) 移動することによる感染拡大リスクに鑑み、超厳戒態勢期間においてアウェイゲームの観戦はお控えください。それに伴いビジター席の設置はございません。
- (9) アウェイチームのユニフォーム・グッズを着用しての入場・観戦はできませんので、あらかじめご了承ください
- (10) スタジアムの外でも、社会的距離（できるだけ2m、最低1m）を確保することはもとより、大声での発声、歌唱や声援、密集等の感染リスクのある行動を回避してください

## 2. 応援スタイルについて

厚生労働省のHPでは、新型コロナウイルスの感染経路について下記のように説明されています。

- ・飛沫感染
- ・接触感染

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ファン・サポーターの皆さまには引き続き、上記につながる行為もしくはそのリスクがある行為をお控え頂きますようお願いとご協力をお願いいたします。

### (1) **容認される行為**は以下の通りです

容認理由：飛沫感染、接触感染、密を作る恐れがないため

- ・ 横断幕掲出

※掲出の際に密にならないよう十分配慮してください

- ・ 拍手・手拍子
- ・ タオルマフラー・ゲートフラッグなどを掲げる
- ・ 太鼓、応援ハリセン等、自席で叩ける鳴り物の使用は、主管クラブが使用可否を判断する。
- ・ ただし、メガホンの使用は除く。また、スタジアム備品を叩く行為は厳に慎む

- (7) 観戦時は、座席（立見席・芝生席等含む）から移動することを禁止とします（間隔を空けずに隣に座る、スタンド前方へ移動して選手に声をかける等）

- (8) スタジアムの外でも、社会的距離（できるだけ2m、最低1m）を確保することはもとより、大声での発声、歌唱や声援、密集等の感染リスクのある行動を回避してください

## 2. 応援スタイルについて

厚生労働省のHPでは、新型コロナウイルスの感染経路について下記のように説明されています。

- ・飛沫感染
- ・接触感染

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ファン・サポーターの皆さまには引き続き、上記につながる行為もしくはそのリスクがある行為をお控え頂きますようお願いとご協力をお願いいたします。

### (1) **容認される行為**は以下の通りです。

容認理由：飛沫感染、接触感染、密を作る恐れがないため

- ・ 横断幕掲出

※掲出の際に密にならないよう十分配慮してください

- ・ 拍手・手拍子
- ・ タオルマフラー・ゲートフラッグなどを掲げる
- ・ 太鼓、応援ハリセン等、自席で叩ける鳴り物の使用は、主管クラブが使用可否を判断する。
- ・ ただし、メガホンの使用は除く。また、スタジアム備品を叩く行為は厳に慎む

- 大旗を含むフラッグの掲出、旗を振る行為

※ただし、観客がいる複数の座席を覆う形での掲出は当面不可とする

- タオルマフラーを振る、もしくは回す

なお適用にあたっては

- ホームとビジターは同条件で適用する
- 使用場所など、適用の主管クラブの試合運営ルールに従う

(2) 禁止される行為は以下の通りです

- 声を出す応援

(禁止理由：飛沫感染につながるため)

例：指笛・チャント・ブーイング

例：トラメガ・メガホン・トランペットなど道具・楽器を使うことも当面不可

- 人と接触する応援

(禁止理由：接触感染につながるため)

例：ハイタッチ・肩組みなど

- 「密」を作る応援

(禁止理由：飛沫感染・接触感染のリスクが高くなるため)

例：お客様がいる席でのビッグフラッグ

※ただし、お客様がいない席に掲出する場合は容認される

- 大旗を含むフラッグの掲出、旗を振る行為

※ただし、観客がいる複数の座席を覆う形での掲出は当面不可とする

- タオルマフラーを振る、もしくは回す

なお適用にあたっては、

- ホームとビジターは同条件で適用する
- 使用場所など、適用の詳細は主管クラブの試合運営ルールに従う

(2) 禁止される行為は以下の通りです

- 声を出す応援

(禁止理由：飛沫感染につながるため)

例：指笛・チャント・ブーイング

例：トラメガ・メガホン・トランペットなど道具・楽器を使うことも当面不可

- 人と接触する応援

(禁止理由：接触感染につながるため)

例：ハイタッチ・肩組みなど

- 「密」を作る応援

(禁止理由：飛沫感染・接触感染のリスクが高くなるため)

例：お客様がいる席でのビッグフラッグ

※ただし、お客様がいない席に掲出する場合は容認される

※WEリーグにおいては実証実験を行っていない。(2021年11月08日現在)